

図書館便り 1月号

2014年1月17日発行
阿波高校図書委員会

今月の図書館便りは1年生の図書委員が担当しました。
先生や図書委員おすすめの本を参考にして、大いに図書館を利用してください。

先生この一冊

今月は野口育代先生（数学）のおすすめ本を紹介します。

下町ロケット

池井戸 潤 著 小学館



大手帝国重工が開発した大型ロケットのエンジンに使われている技術は、先に佃製作所から特許の出願が出されていた。佃製作所の社長はかつて宇宙開発機構の研究員をしていたが、ロケット打ち上げ失敗の責任をとって辞めていた。大企業に翻弄され倒産の危機に追い込まれた町工場が、特許を20億円で売ること、町工場のプライドを守るのか。

みなさんも熱狂したドラマ「半沢直樹」の原作者池井戸潤の『下町ロケット』という小説です。ハラハラどきどき、そしてラスト。ドラマのあの爽快感がまた味わえます。同じ作者の『空飛ぶタイヤ』もお勧めです。
(野口 育代)



図書委員のおすすめ

氷菓

米澤 穂信 著 角川文庫

この本は、何事にも積極的には関わろうとしない“省エネ”少年の折木奉太郎が、なりゆきで入部した古典部の仲間と信頼され、日常に潜む不思議な謎を次々と解き明かしていくという内容です。

人が死なないミステリー小説なので、軽く読むことができます。ぜひ読んでみてください。
(12HR 富加見 綾音)



悪の経典（上・下）

貴志 祐介 著 文藝春秋

この本は、蓮実聖司という表の顔は人柄がよく生徒や同僚からの信頼も厚い人気高校教師、しかし裏の顔は自分に都合の悪い人間を次々と殺害するサイコキラーの物語です。少し怖いところもありますが、集団カンニングなど学校での問題も取り上げられており、一昨年には映画化もされたとても注目されている本です。
(13HR 福富 愛理)



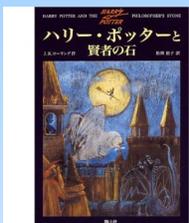
★海外のファンタジー小説特集★

魔法にバンパイアに兄弟の絆、楽しめること間違いなし！！

(14HR 廣瀬 沙紀)

「ハリー・ポッター」シリーズ

J.K.ローリング 著 静山社



みなさんも一度は見たことのある「ハリー・ポッター」。少年ハリーの成長と友情の物語が書かれています。作者 J.K.ローリングの独特の文章と魔法使いという私たちが必ず夢見た世界に引き込まれること間違いなしです！

本と映画との違いを見つけてみるのもおもしろいですよ。

「ダレン・シャン」シリーズ

ダレン・シャン 著 小学館



人間とバンパイアの血が混じった半バンパイアのダレン・シャンが活躍するこの物語、数々の試練をくぐり抜けて周りからの信頼を得ていく様子が生き生きと書かれています。ダレン・シャンの恋に冒険にと楽しめることが盛りだくさん。そして、本の表紙や挿絵もとても綺麗に描かれています。

ナルニア国物語「ライオンと魔女」

C.S.スイス 著 岩波書店



ナルニア国物語は全7作の物語からなります。第1作目の「ライオンと魔女」は、文章を読むだけで美しい自然あふれるナルニアの国が目には浮かびます。そして、そのナルニア国を

ペベンシー一家の四人兄妹が多く仲間と協力しながら救っていくのです。1作読み終えると次作を読まずにはいられないはず！



イラスト：11HR 石田 小波 山田 絵理奈